

金沢市公設花き地方卸売市場 中長期経営戦略（骨子案）

1) 策定の趣旨

花きは嗜好性が強く、景気の影響を受けやすいことから、花きの需要は、平成10年以降から減少傾向が続いており、さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により消費の低迷に拍車がかかりました。

また、ライフスタイルの変化や生産者の高齢化、燃料費の高騰など、花き卸売市場を取り巻く状況は厳しく、産地や実需者との連携強化、品質管理の高度化及び消費拡大が求められています。

このような状況の中、本市場では、平成28年3月に、既存の「金沢市公設花き地方卸売市場経営戦略」及び「金沢市公設花き地方卸売市場経営計画」を踏襲したうえで、経営の効率化と市場活性化に向けて、新たに「金沢市公設花き地方卸売市場中長期経営戦略」を策定しましたが、今年度でその計画期間が終了することから、次期経営戦略を策定し、市場の活性化と経営体質の強化に取り組むものとします。

2) 公設花き地方卸売市場を取り巻く現状及び課題

(1) 現状

取扱高の減少 需要の低迷 供給量の減少 コストの上昇

(2) 課題

① 集荷力の低下

- ・大手市場への荷の集中
- ・地方の小売店のWEB取引の拡大
- ・量販店と産地との直接取引の拡大

② 花きの普及促進・消費拡大

- ・業務用需要の減少
- ・日常生活での利用の減少
- ・若い世代の花離れ
- ・花きの魅力に触れる機会の減少

③ 市場内業者等の経営基盤の強化

- ・卸・仲卸業者等の経営体質の強化

④ 市場統合への取組

- ・統合に向けた環境づくりや機運の醸成
- ・両市場の合同事業や連携の推進

⑤ 施設の老朽化

- ・財源の確保
- ・修繕費の増加

3) 計画の概要

(1) 経営方針

市場の流通機能の強化を図るとともに、効率的な運営による健全経営を維持します。

(2) 計画期間

令和8年度～令和17年度（10年間）

(3) 基本方針及び重要施策

基本方針	方向性	重要施策
1. 花き市場の活性化	流通の効率化を促進するとともに、新たな需要の創出や花き文化の振興を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・流通の効率化 ・新たな需要の創出 ・花き文化の振興
2. 花きの普及促進・消費拡大	花きの魅力発信活動や需要変化に対応した取組により需要喚起を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・需要の変化への対応 ・SNSを活用した情報発信 ・若年層への訴求 ・花のある暮らしの提案
3. 市場及び市場関係者の経営基盤強化	デジタル技術の活用、高付加価値商品の開発や人材開発により経営基盤強化を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・市場間ネットワークの強化 ・新たな需要の創出 ・人材育成
4. 市場統合への取組	両市場の建設的な考えによる市場統合が、花き産業に新たな活気を生み出す	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県花き団体連絡会の活動促進 ・合同事業の実施 ・定期情報交換会の実施
5. 施設の長寿命化の推進	施設の老朽化に対応し、長期間に渡り安全で快適な利用を可能にする	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な建物診断 ・改修計画の策定 ・場内セキュリティの管理

4) 収支計画

(1) 将来の取扱量

目標取扱量（令和17年度）：1,300万本・鉢

需要の低迷、生産量の減少など取扱量の減少が続くと予想させる中、集荷機能及び販売機能の強化に市と市場関係者が一体で取り組むことで、取扱量の維持・拡大を目指します。

(2) 収益的・資本的収支

10年間の収入及び支出の計画

(3) 中長期指標

収支比率（総収益/総費用）や繰入金比率等

